



人

新町 エレン・マリアノさん(26歳)

日本のことをたくさん教えてください

平成26年9月から、町のALT(外国語指導助手)として教育委員会に勤務しているエレンさん。アメリカ合衆国ワシントンDC出身。18歳までワシントンで過ごし、その後アイオワ州の大学へ進学し美術を専攻。卒業後は、プレスクールで2年間先生をしていたそう。「生まれ育ったワシントンはアメリカの首都で、多くの政府機関や博物館などがあります。また、さまざまな国の人が集まっている大都市で、いろいろな文化があるところですよ」とのこと。

エレンさんが来日し、ALTになったきっかけは「大学時代、日本の大学との文化交流で10日間ほど来日したことがあり、その時に日本の文化がとても興味深かったので学んでみたいと思っただけです。また、教えることが好きだったので、日本でも先生になりたいと思い、ALTに応募しました」と話す。

現在は、町内の中学校2校を中心に、こども園つきみや子育て支援センター、厚真高校などで英語を教えている。「厚真の子どもたちの英語のスキルはハイレベルだと思います。教育委員会をはじめ、コーディネーターの先生や学校も英語教育に力を入れているし、カリキュラムにコミニケーションを取り入れていることもとても重要なことだと思います」という。

休日は、友人たちと北海道内を旅行しているそうで、今までに尻尻島や礼文島、知床、函館、紋別、小樽、帯広、ニセコなど、道内各地を巡ったとのこと。

厚真町に来て1年半。みんなに親切にしてもらい、町内のお気に入りの場所やお店もできたというエレンさん。「厚真町は地域のコミュニティーがしっかりしていて、いろいろなイベントがあり、ハスカップや豚井などが誇れる食べ物やお店がある町だと思います。新しい人と会うことや新しい経験をするのがとても楽しいし、もともと日本語を話せるよう勉強していきたいので、会ったらぜひ声をかけてください。そして、日本のことをたくさん教えてください。」

ぼうさい

防災

⑪冬の地震対策の見直しを

1月14日12時25分頃、浦河沖を震源とする地震が発生し、厚真町では震度4が観測されました。幸いにも、全道的に大きな被害に至りませんでした。冬の地震にヒヤリとした方も多かったのではないのでしょうか。

そこで今月は、先月の地震を機に「ストーブやガスコンロなどの自動停止装置」の確認をご提案したいと思います。

以前は、「グラツときたら火の用心」が主流でした。地震でストーブや調理器具が倒れたりして火災になるケースがよくみられたからです。しかし現在は、「グラツときたら火から離れ、揺れがおさまってから消火を確認する」ことが推奨されています。近年のガスメーターやガスコンロ、ストーブには、一定程度の揺れで自動的にガスを遮断したり消火したりする装置が備え付けられています。そういった装置が作動してくれれば、揺れているときに火に近づき、やけどをする恐れがなくなります。念のため、ご家庭の機器に安全装置がついているか、本体や説明書で確認しておく安心です。

さて、かねてより作成中の防災教育教材は、開発の最終段階に入りました。冬の地震対応について考える内容になっているので、今回の地震の話をもふまえて活用していきたいと考えています。

■プロフィール

定池祐季(さだいけ・ゆき)

東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター(CDIR) 特任助教。

剣淵町出身。北海道大学大学院文学研究科博士後期課程修了、博士(文学)。北海道大学助教を経て現職。専門は、災害社会学・防災教育。北海道南西沖地震を奥尻島で経験、災害復興と地域防災に関する研究に取り組むほか、各地で防災教育活動を展開している。2014年より厚真町防災アドバイザー。



■ 今月の内容 ■

- ☒ I LOVE あつま・人口・世帯数 … 2～3
- ☒ 平成26年度一般会計・特別会計決算 … 4～5
- ☒ マチの財務状況 … 6～7
- ☒ 第9回あつま国際雪上3本引き大会 … 8～9
- ☒ まちの話題 … 10～12
- ☒ 各種お知らせ … 13
- ☒ 後期高齢者医療制度のお知らせ … 14
- ☒ パブリックコメントを募集しています … 15
- ☒ ペットを飼う場合のルールについて … 16
- ☒ 大型ごみの出し方を知っていますか? … 17
- ☒ みんなの広場 … 18～19
- ☒ まなびや … 20～21
- ☒ 健康情報・ほけんの掲示板 … 22～23
- ☒ 情報ひろば … 24～25

■ 今月の表紙

1月10日、総合福祉センターで「第68回厚真町成人式」が開催され、新成人29人が出席しました。

会場では、美しい振袖やスーツなどに身を包んだ新成人たちが、久しぶりに会う友人たちと談笑したり写真を撮り合ったりしていました。



2016(平成28)年2月

NO. 762

1月31日現在の人口

4,699人(前月比±0)

男 2,306人/女 2,393人

世帯数 2,122(前月比-3)